常任委員会

第1予算 特別委員会

◇審査にあたった委員

委員長　角田　秀明
副委員長　鈴木　隆司
委　員　安井　敬博
〃　加藤　宏樹
〃　竹元　孝夫
〃　熊田　宏
〃　柏村　栄
〃　鈴木　一夫

〈議案第47号〉
平成26年度矢吹町一般会計補正予算（第1号）

本案は、既定の歳入歳出予算にそれぞれ3億8561万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ106億3561万6千円とするもので、併せて地方債の補正をするものであります。

歳入の主な内容は、国庫支出金917万4千円、県支出金2億9321万3千円、繰入金7656万4千円及び町債460万円をそれぞれ増額するものであります。

歳出の主な内容は、総務費2560万8千円、農林水産業費が雪害による農業施設災害復旧事業等により2億4886万2千円、土木費が大池公園除染対策事業等により1億704万5千円をそれぞれ増額するものであります。

地方債の補正では、防災拠点施設整備事業債の限度額を460万円増額するものであります。

可　決

第2予算 特別委員会

◇審査にあたった委員

委員長　栗崎千代松
副委員長　佐藤　幸市
委　員　薄葉　好弘
〃　青山　英樹
〃　大木　義正
〃　吉田　伸
〃　藤井　精七

〈議案第48号〉
平成26年度矢吹町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

本案は、既定の歳入歳出予算にそれぞれ88万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ5億6810万5千円とするものであります。

歳入の内容は、繰入金88万9千円を増額するものであります。

歳出の内容は、総務費88万9千円を増額するものであります。

可　決

〈議案第49号〉
平成26年度矢吹町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

本案は、既定の歳入歳出予算にそれぞれ129万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2億464万3千円とするものであります。

歳入の内容は、繰入金129万6千円を増額するものであります。

歳出の内容は、維持管理費129万6千円を増額するものであります。

可　決

〈議案第50号〉
平成26年度矢吹水道事業会計補正予算（第1号）

本案は、既定の収益的支出の予定額に222万6千円を追加し、支出予定総額を4億6622万9千円とするものであります。

収益的支出補正の内容は、営業費用222万6千円を増額するものであります。

資本的収支補正予算では、既定の資本的支出予定額に3410万円を追加し、資本的支出予定総額を2億3169万7千円とするものであります。

資本的支出補正の内容は、建設改良費3410万円を増額するものであり、併せて既定の資本的収支不足額の補てん財源の一部を変更するものであります。

可　決

議案決議結果

議案第46号「白河地方広域市町村圏整備組合規約の変更について」	
反対	安井敬博、加藤宏樹、佐藤幸市、青山英樹、藤井精七
賛成	薄葉好弘、鈴木隆司、竹元孝夫、大木義正、熊田宏、栗崎千代松、角田秀明、吉田伸、柏村栄、鈴木一夫
議長	諸根重男 ※議長採決とならなかったため、賛否に加わらない。

これ以外の議案は全員異議なく可決・了承されました。

第一・二予算委員会の主な質疑

Q 三輪消防自動車を三鷹市に返還することになった経緯は。

A 消防団関係者間で返還の話が出ていた。首長どうしの話で姉妹市町締結50周年に合わせて返還することとなった。

Q 大池公園の除染は三大開拓地交流サミットまでに終わるのか。

A 終了します。

Q 大池公園茶室から「背高泡立草」の黄色い花が咲いているのが見えるが、早急に除去してほしい。

A 早急に対応する。

Q 本郷町路面復旧について。復旧することとなった原因は。

A 現場道路に段差が生じており、道路管理者から路面復旧の指示があり施工するものである。

Q 沢尻の県道交差点の水道管移設の進捗状況はどうなっているのか。

A 本年度に予算を再計上しており、県の工事の進捗に合わせて施工する。